

『食と農を考える』

『食と農』は、なぜ分断してしまったのか・・・・・・・・

地域再生機構理事長

駒宮博男

(半農半NPO+革命家?)

現在栽培中＋収穫済みのものは



田植直後の稲



タマネギ1年分（400個）



箒蜀黍、稲藁



ニンニク

すでに収穫、収穫中



ビワ



梅



ブルーベリー



キュウ
リ



ナス



トマト



ジャガイモ各種

すでに定植



大豆の苗（通常のもの）



大豆の苗（岩沢式）



大豆、黒豆、青豆、小豆（計300程）

ここ数年で作ったもの (数え切れん！)

◆米等

- ・ **コシヒカリ**
- ・ **モチ米**
- (・ **小麦、古代米**)
- ・ **トウモロコシ**
- ・ **蕎**

◆果実

- ・ 梅
- ・ ビワ
- ・ イチゴ
- ・ ブルーベリー
- ・ キウイ
- ・ ヤマブドウ
- ・ スイカ各種
- ・ メロン

◆ハーブ等

- ・ 良く分からんが沢山
- ・ ワサビ
- ・ エゴマ
- ・ 紫蘇

◆野菜等

- ・ タマネギ各種
- ・ **ジャガモ各種**
- ・ **サツマイモ各種**
- ・ **里芋**
- ・ ニンニク
- ・ エシャロット
- ・ 長ネギ
- ・ 大根
- ・ 白菜
- ・ 人参
- ・ **大豆**
- ・ **黒豆**
- ・ **エンドウ**
- ・ **モロッコ**
- ・ 十六ササゲ
- ・ レタス各種
- ・ ナス各種
- ・ キュウリ各種
- ・ ツケウリ
- ・ ニガウリ
- ・ ズッキーニ
- ・ ごぼう
- ・ 水菜
- ・ 小松菜
- ・ コウタイサイ
- ・ チンゲンサイ
- ・ ターサイ
- ・ ピーマン
- ・ アマナガ
- ・ シシトウ
- ・ カボチャ各種
- ・ キャベツ
- ・ 芽キャベツ
- ・ 二十日大根
- ・ アスパラガス
- ・ 茗荷
- ・ ミツ葉 (野生)
- ・ オクラ
- ・ ヤーコン
- ・ 菊イモ

◆野生のもの

- ・ ニラ
- ・ ワラビ
- ・ ツクシ
- ・ たらの芽
- ・ コシアブラ
- ・ 筍
- ・ 山栗
- ・ マタタビ

◆キノコ類

- ・ 椎茸 ・ ナメタケ
- ・ ヒラタケ
- ・ 栗茸 ・ イグチ
- ・ ナメタケ

◆養鶏

- ・ 烏骨鶏
- ・ ちゃ鶏

◆ジビエ

- ・ 猪 ・ 熊

(補足) ジビエが食肉の基本？！

交通事故死のイノちゃん
(若い♀)



猪の罾につかまった熊くん



1/27(肉)
H2 1050
H-2 250
H3 650
H4 400
BL 270
E2 250
E2 2920
E2 2920
H20-2 700

total 6510

+ 毛1本 78.2
+ 毛2本 2500
+ 前足2本 4000

≒ 13.000

昨夜EV 300

≒ 13.300

内蔵と脳を捨てたら、ネパール人の友人に叱られた！！



高級食材？
爪はキーホルダーに？

プロローグ

あなたの体は何で出来ているか

(食と農の根本は、「身体性」)

- 食は、大地と水と遺伝子の創造物 = **生物**
 - ⇒ 自給自足の民は、食と自分の身体を区別しない
 - ⇒ 自分の身体の外部への「広がり感」
 - ⇒ 「農地も森林も私の体の一部」
 - ⇒ 体（土）をおいて、どうして他の土地に避難出来るのか！
(福島で生涯農を続けてきた老人) ⇒ 『**身土不二**』

- 体細胞は、ほぼ3ヶ月で交換される

- ⇒ マウス：食後僅か3時間でしっぽの先まで！
- ⇒ 生体は常時物質交換している
 - ⇒ 物質としての人間は常に流動的
- ⇒ そもそも、どこからどこまでがあなたの肉体か？？
 - ⇒ 厳密な意味での「個人の境界」は存在しない！！
- ⇒ 「個人」という概念は近代以降の幻想か？

では、あなたの体は「体細胞」だけか？

そもそも、体細胞の数は・・・

37兆個？ 60兆個？

続いて微生物（主に細菌）の数は・・・

100兆匹??

最後に、ウィルスのは・・・

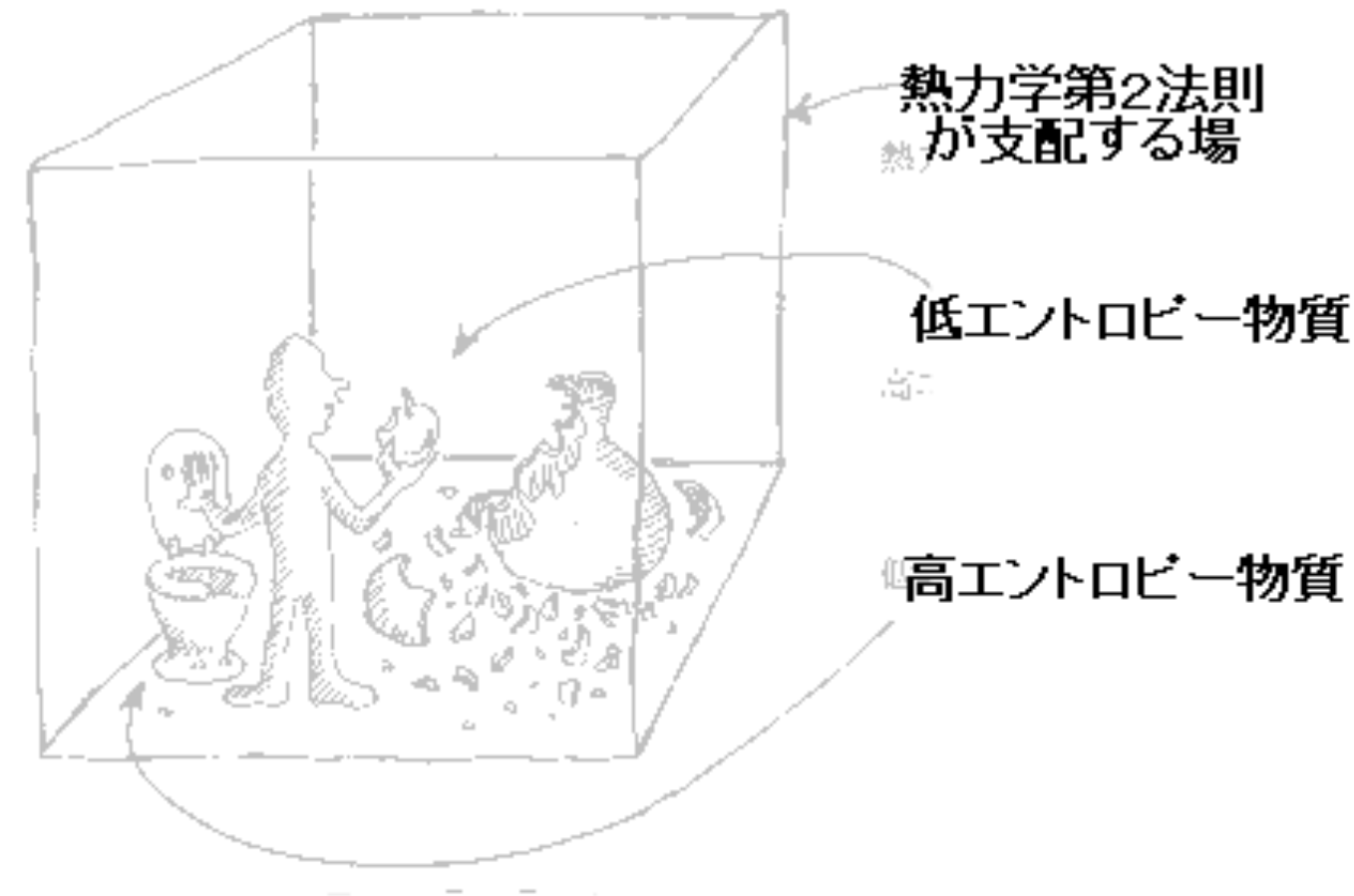
380兆個（匹?）！！

これらを全て合わせて、あなたの体です！！

では、「あなた」とは一体何なのか???

あなたは、体内の細菌ウィルスも「あなた」の一部と認識しているか？

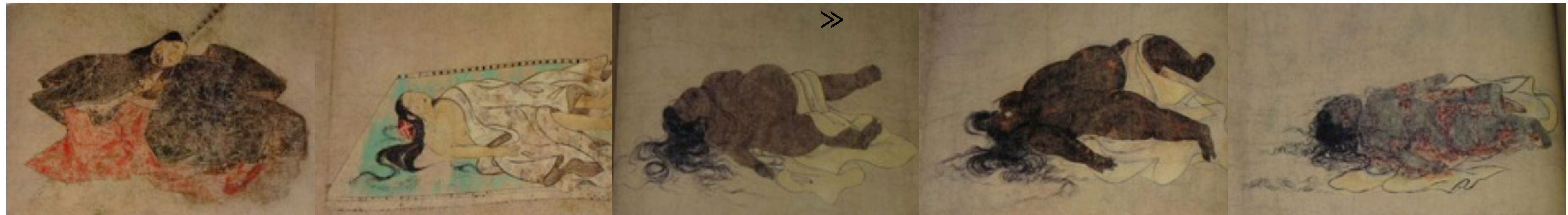
・ ・ ・ (補) 熱力学的人間存在論 ・ ・ ・



シュレディンガー的生命解釈

- ・ 低エントロピー物質摂取 (自己組織化)
- ・ 高エントロピー物質の排泄

物質としての人間 <<浄土宗安楽寺宝物 「小野小町九相図」>>



では、塵となった人間のその後は何？

- 絶対に曲げられない法則

- 質量保存の法則
- エネルギー保存の法則

⇒生きていようが死んでしまおうが、物質は存在

⇒ただ、形を変えているだけ

海水を器にくみ、器水を海にかえせば、
死生は直ちに眼前に在り

(『言志録』 佐藤一斎)

- では、意識はどうなるのか・・・

- 未だ、「意識」を物理学は説明出来ない！

(これに関しては、またの機会に・・・)

まとめ

微視的＋唯物論的に見れば、「あなた」とは、体細胞＋細菌＋微生物

巨視的＋唯物論的に、しかも時間経過を踏まえると、自然の大きな循環の一部
あなたを構成している素粒子群は、たまたま今だけ「あなた」になっているだけ

これに「精神世界」の存在を加味すると・・・

「何か意識体のようなもの」が、意思をもってあなたをこの世に誕生させた？

(この手の話は、ここではお話しできないので、またの機会に！)

そして、直接的には、あなたの体は、間違いなく毎日の「食」が変形したもの

「食」を考えることは、あなたそのものとあなたを取り巻く環境全てを考えること

「食」を疎かにすることは、あなた自身とあなたを取り巻く環境を疎かにすること

今日私が言いたかったことはこれだけ！

そういう訳にはいかないのです、
少しだけお付き合いください！

ウォーミングアップ

和食の基本は、何と云っても

炊きたてのご飯と、
みそ汁と、
漬け物！！

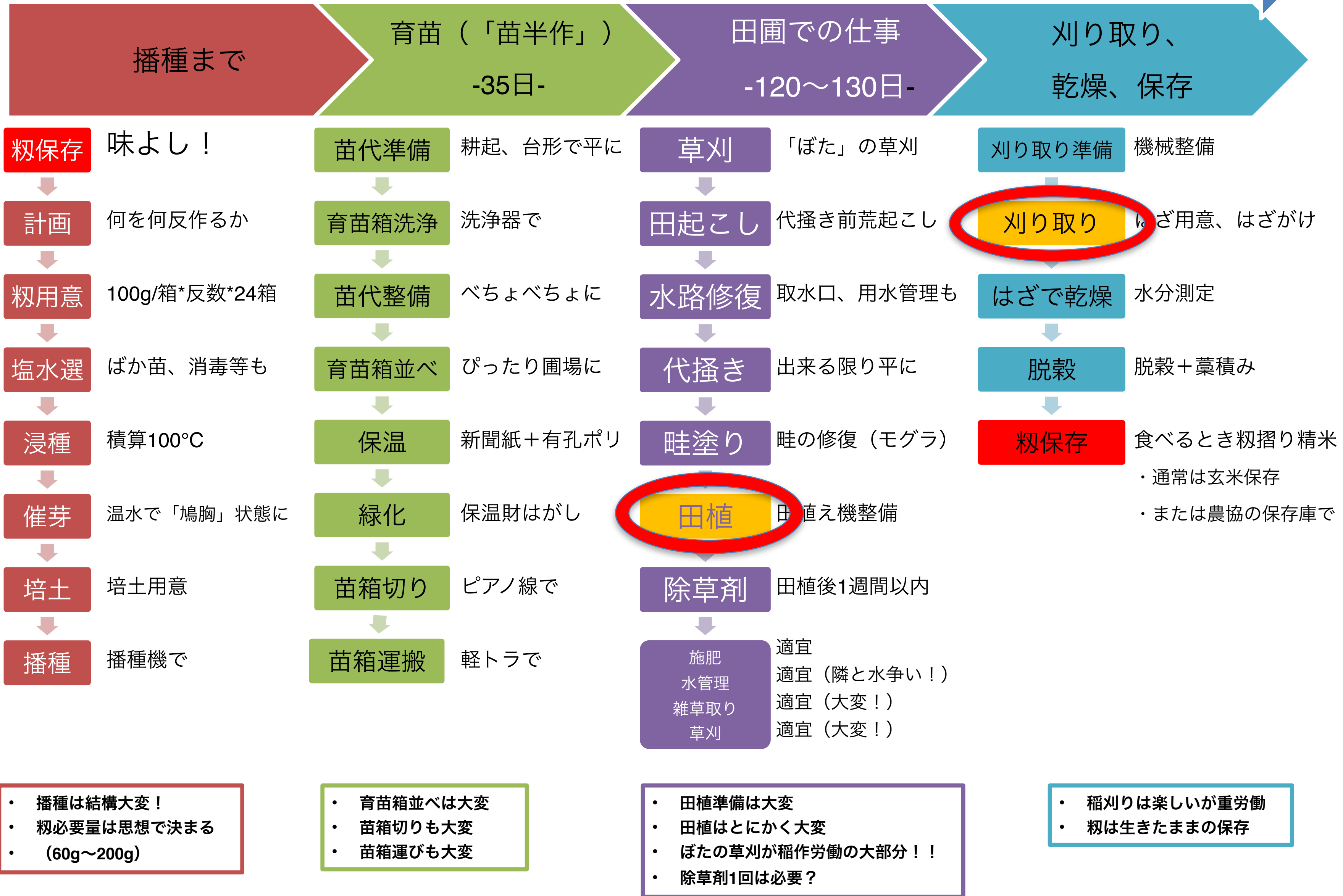
ということで、

米と味噌を手始めに考えてみる

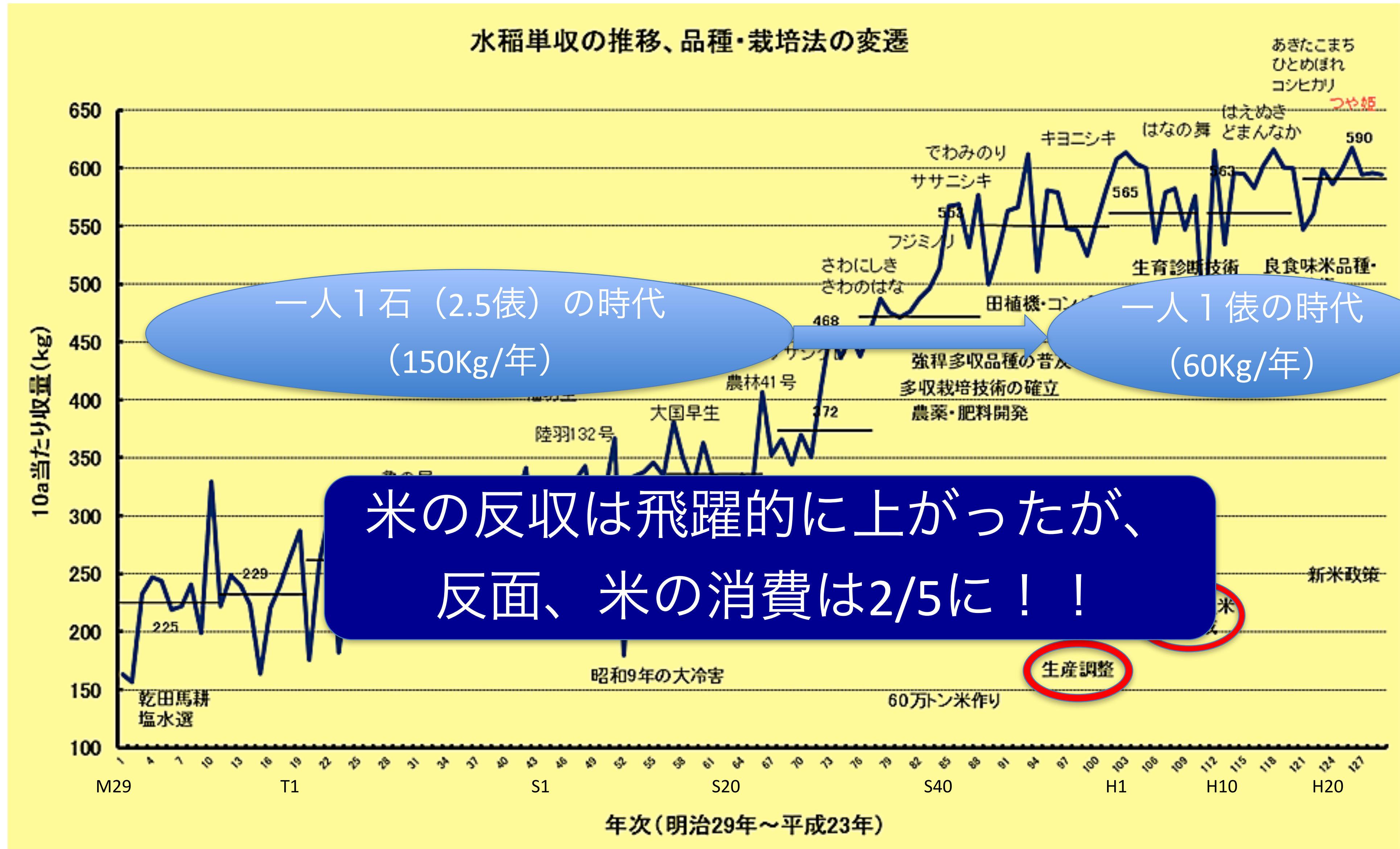
米作りの実例

まじめな米作り (私が20年近くやってきた方法)

農協頼みの米作り

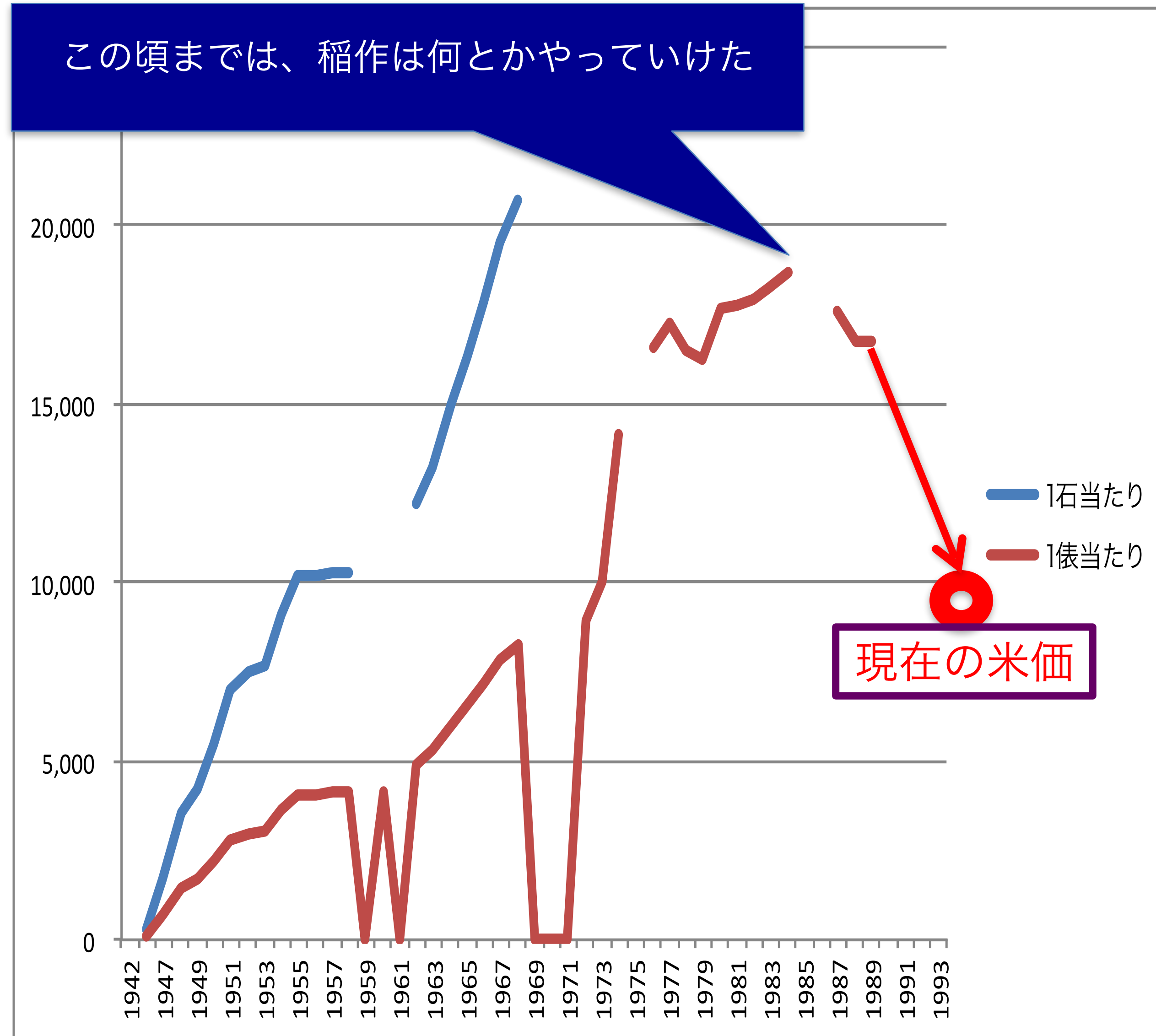


コメ、反収の推移（山形県）



『中和年表』（竹内禎治著、H18）から

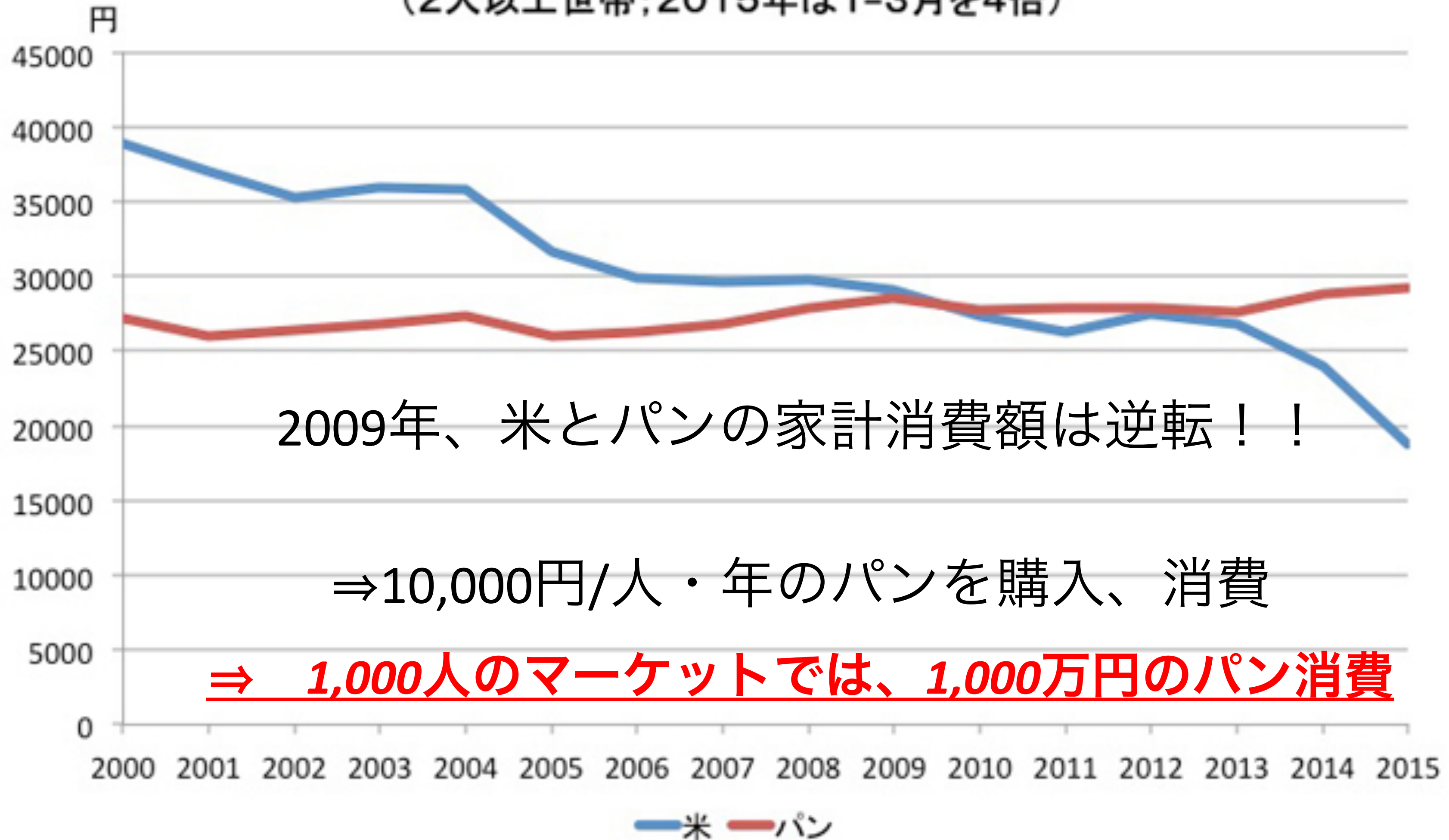
（竹内禎治氏：吉田の住人、農協勤務30年）



年	出来事
1942	食料配給・米の供出制度
1946	2.5合/日配給
1967	米戸冊高史上最高
1969	転作奨励制度
1970	減反目標を農家に配分
1975	米集荷1万俵越え
1978	戸冊者米価4.2%引き下げ
1987	戸冊者米価5.95%引き下げ
1988	戸冊者米価4.6%引き下げ
1992	転作目標67.6万ha
1993	記録的凶作
2005	農業経営基盤強化促進法
2006	真庭農協と落合町農協合併

遂に日本人の主食はパンへ！！？

総務省家計消費調査 米とパンの年間消費額
(2人以上世帯; 2015年は1-3月を4倍)



2009年、米とパンの家計消費額は逆転！！

⇒10,000円/人・年のパンを購入、消費

⇒ **1,000人のマーケットでは、1,000万円のパン消費**

和食の中核＝味噌

我が家では毎年味噌を作っている！

「手前味噌」とはよく言ったもので、自家製味噌は美味しい！
スーパーで買えばすぐですが、自分で作るのもいいよ！！







『食と農』

ここからが本番！

(と言っても、奥が深すぎて……………)

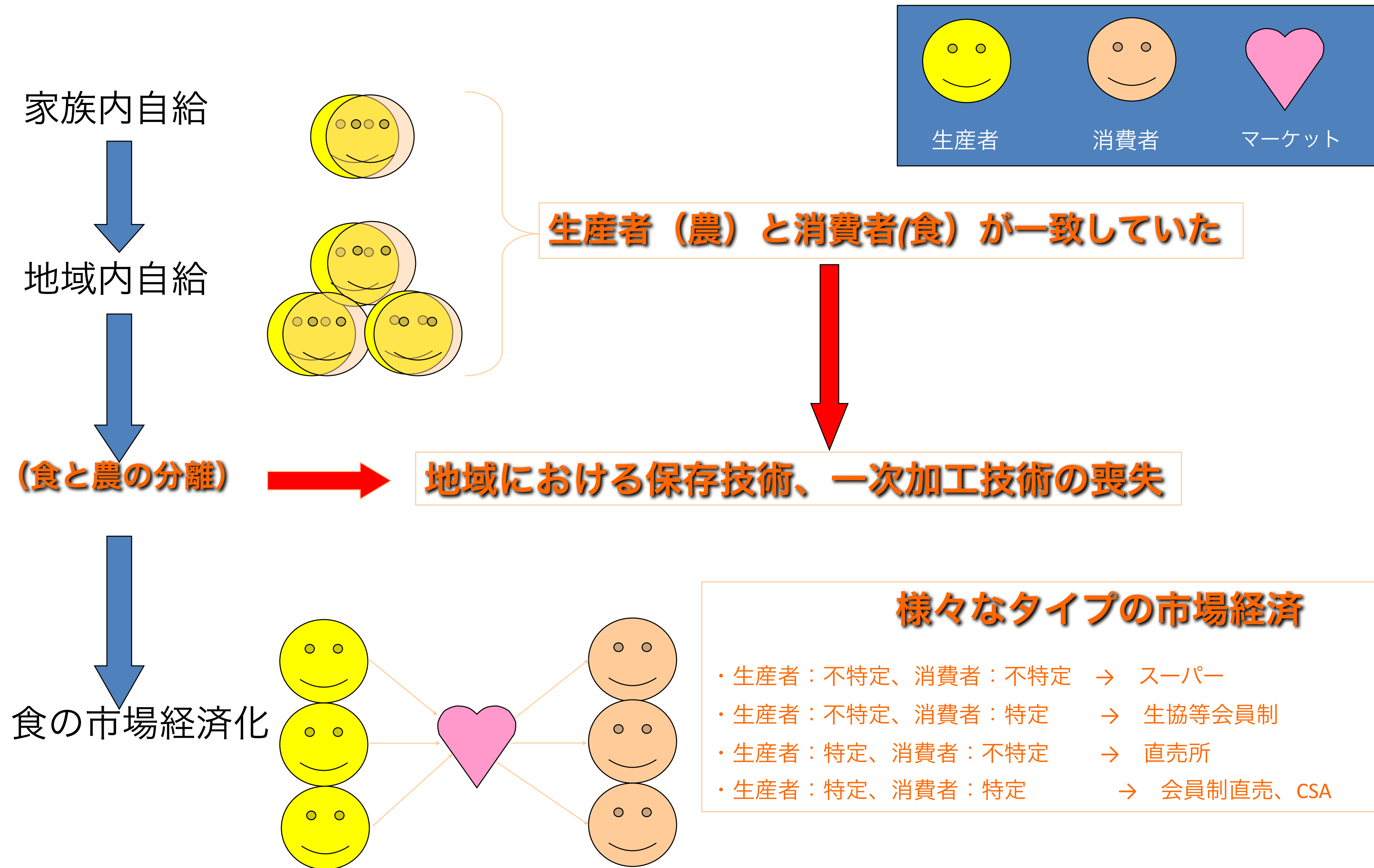
食と農の本質的課題は・・・

1. 食と農の分離による、「身体性」の崩壊
 - ・ 食農分離⇒人間と自然の分離⇒東洋的自然観の崩壊
2. 低自給率をどう考えるか
 - ・ 様々な自給率
 - ・ 食を変えれば、自給率は向上する！
 - ・ 自給的経済を捉えなおす
3. あと10年で日本の農業は崩壊します！！
 - ・ どんな形でもいいから、“農”を拡大しないとまずい！！

その1

「食と農の分離」をどう考えるか

食と農の分離を考える



食・農分離 ⇒ 身体性の崩壊

⇒ 自然の外部化

⇒ 東洋的自然観の崩壊

(近代がつくった幻想「個人」に縛られた社会システム)

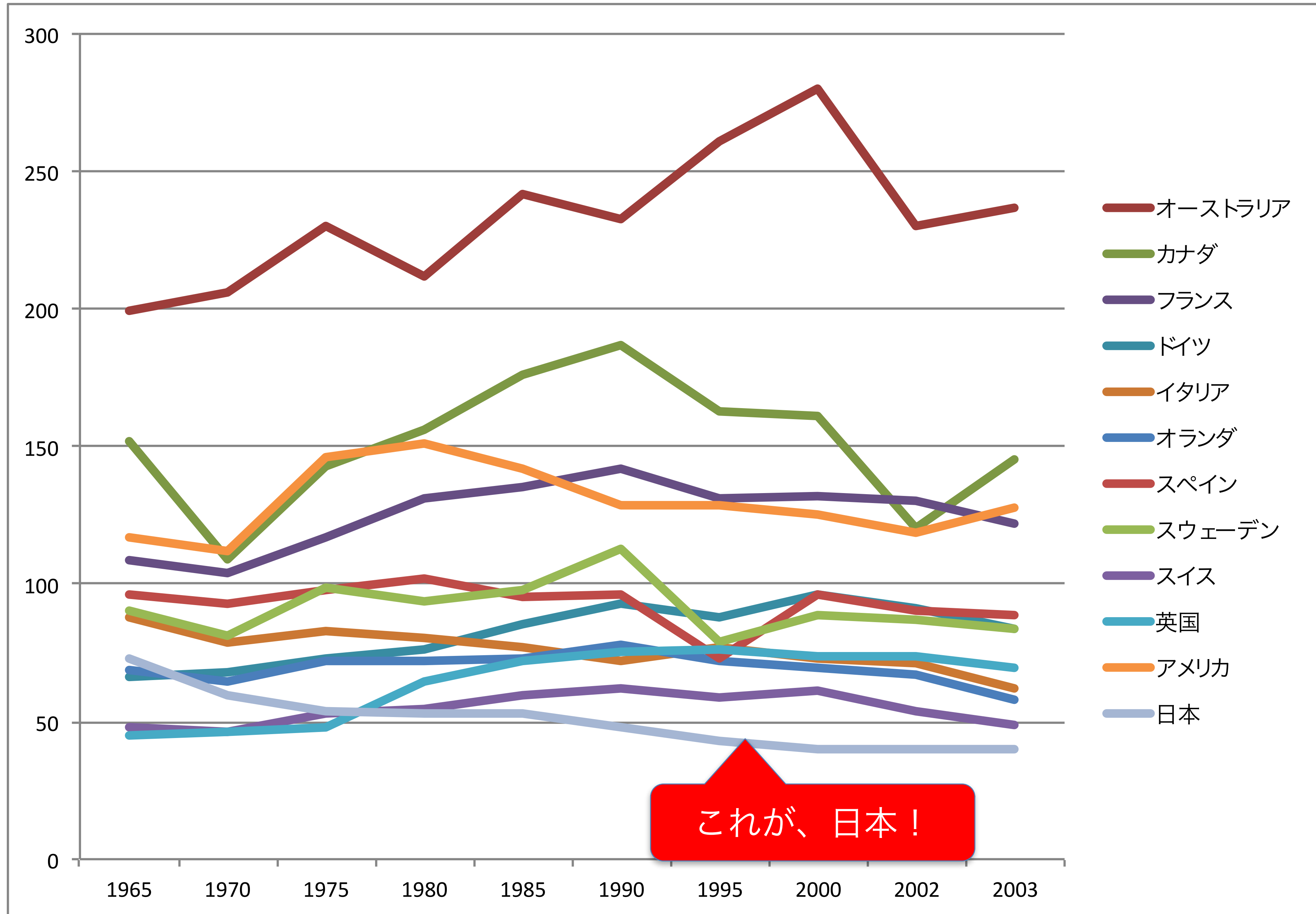
その2

「低自給率」をどう考えるか

他国に食を依存することが如何に危険か・・・

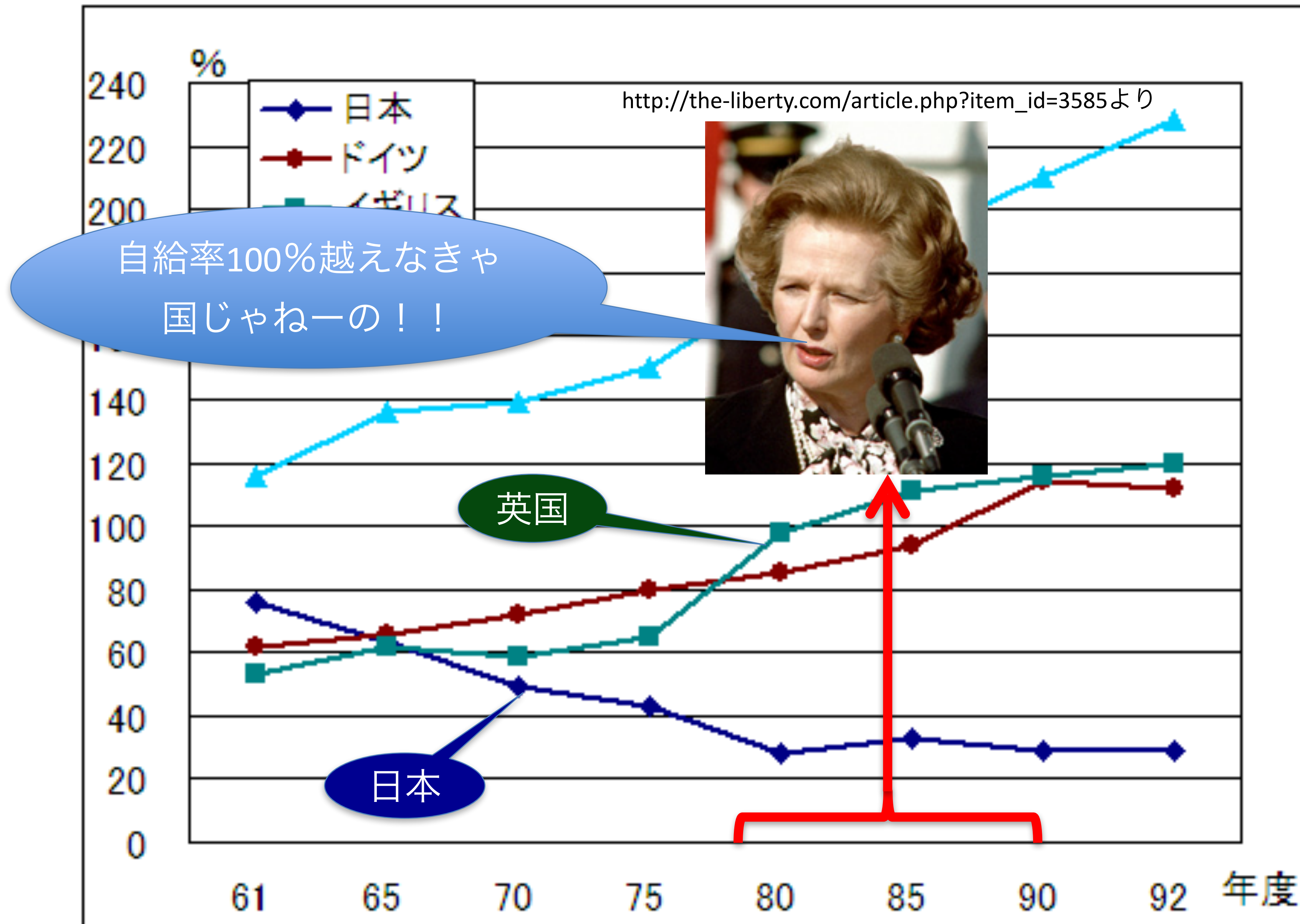
(コロナ、ウクライナ、アメリカの旱魃・・・)

世界各国の食料自給率の推移



これが、日本！

世界の穀物自給率の推移



40年間で激変した日本人の食生活

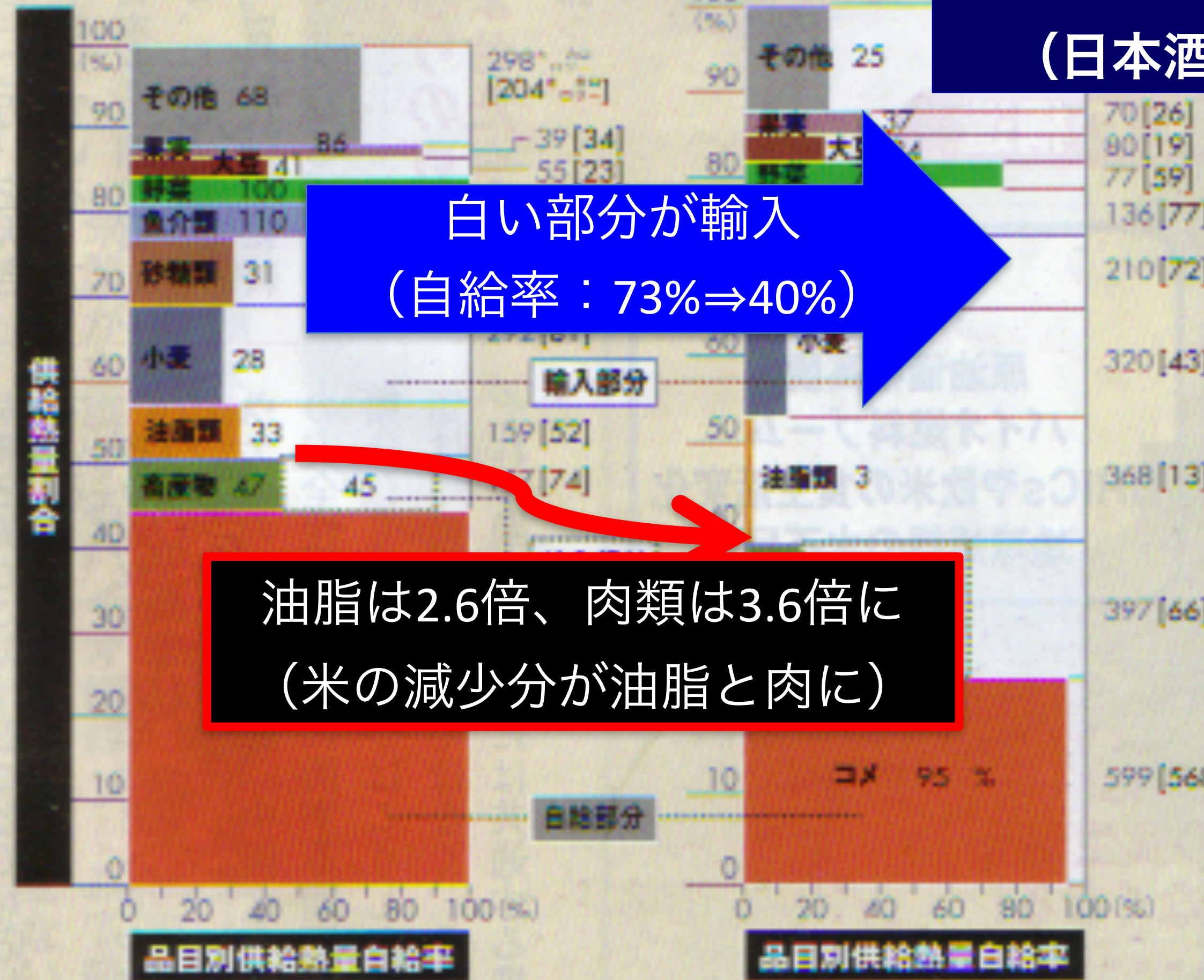
食料消費構造の変化と食料自給率の変化

1965年度 自給率 **73%**

総供給熱量 2459^{千 kcal}/人・日
[国産熱量 1799^{千 kcal}/人・日]

2005年度

総供給熱量 2510^{千 kcal}/人・日
[国産熱量 1020^{千 kcal}/人・日]



食生活が変わり、輸入が増えた！
とにかく、米をもっと食べよう！！
(日本酒をもっと飲もう？！)

白い部分が輸入
(自給率：73%⇒40%)

油脂は2.6倍、肉類は3.6倍に
(米の減少分が油脂と肉に)

量ではなくカロリーを基準として示している。意外にも、1965年からの40年間で摂取する総カロリーにほとんど変化はない。ところが、その内訳を見ると、コメが激減し畜産物と油脂が増加していることがわかる。つまり、食の西洋化が進んだのだ。そして、コメと野菜以外のほぼすべての食品の自給率が半減している。

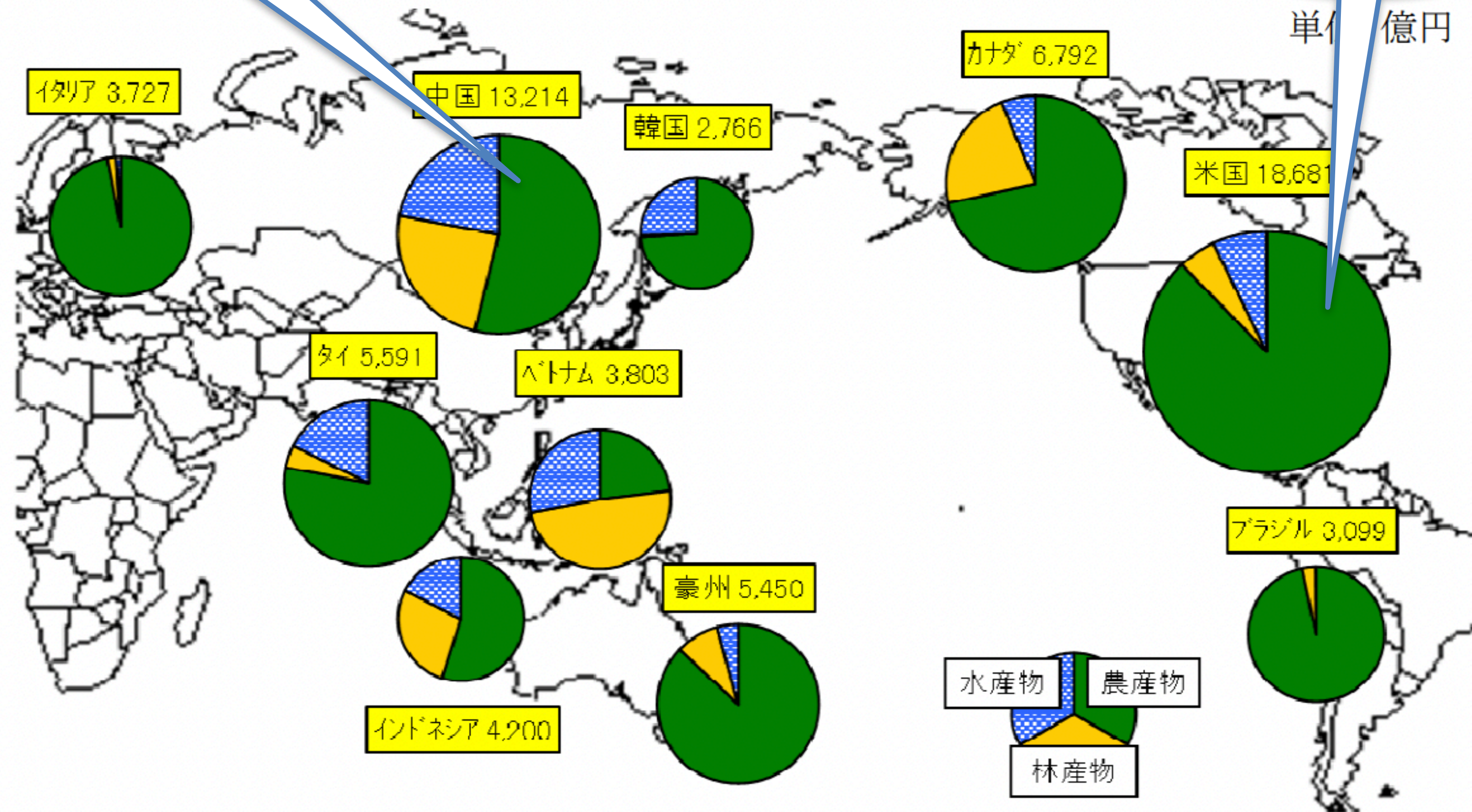
出所：「平成19年版 食料・農業・農村白書」

日本は食糧をどこから輸入しているか？

米追随で中国+ロシアを敵に回すとえらいことになる？

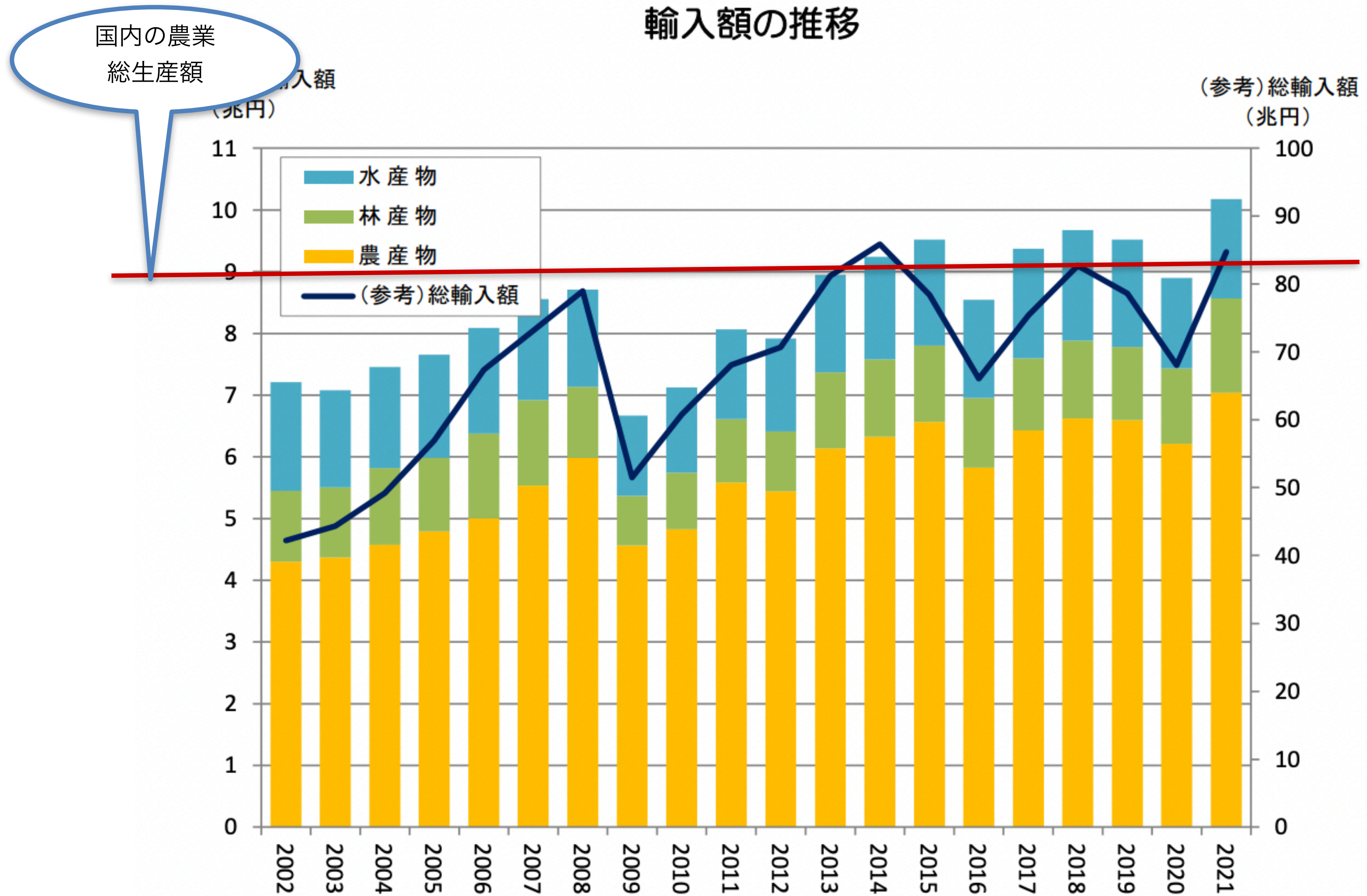
日本の主要輸入相手国・地域と輸入金額(2021年)

西部の大旱魃で農業は危機的状況に！！



日本の食料輸入額の推移

輸入額の推移

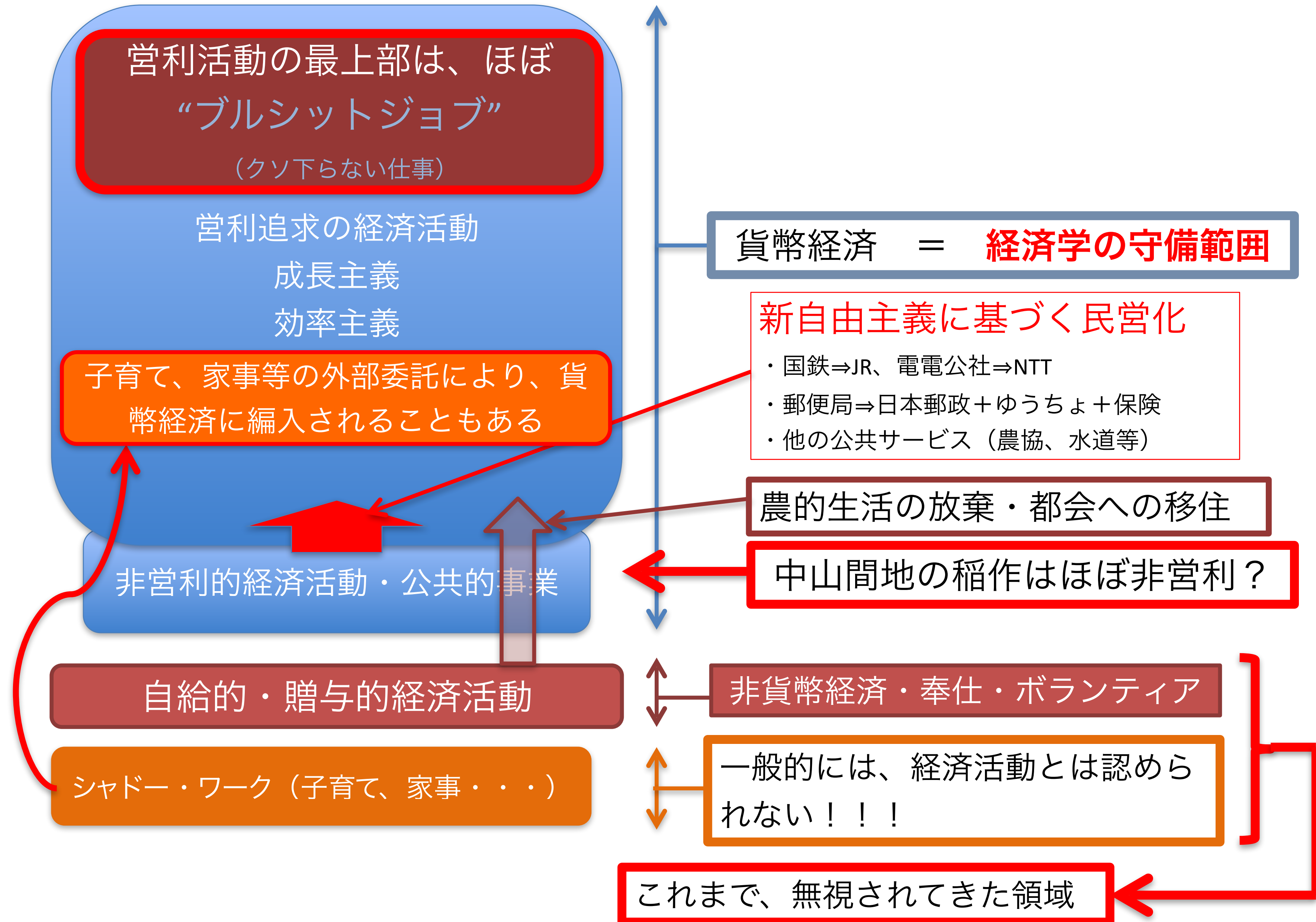


ここで“食”から少し外れて、
自給的経済の意味をとらえなおす

(詳しくは、“地域経済”の話で)

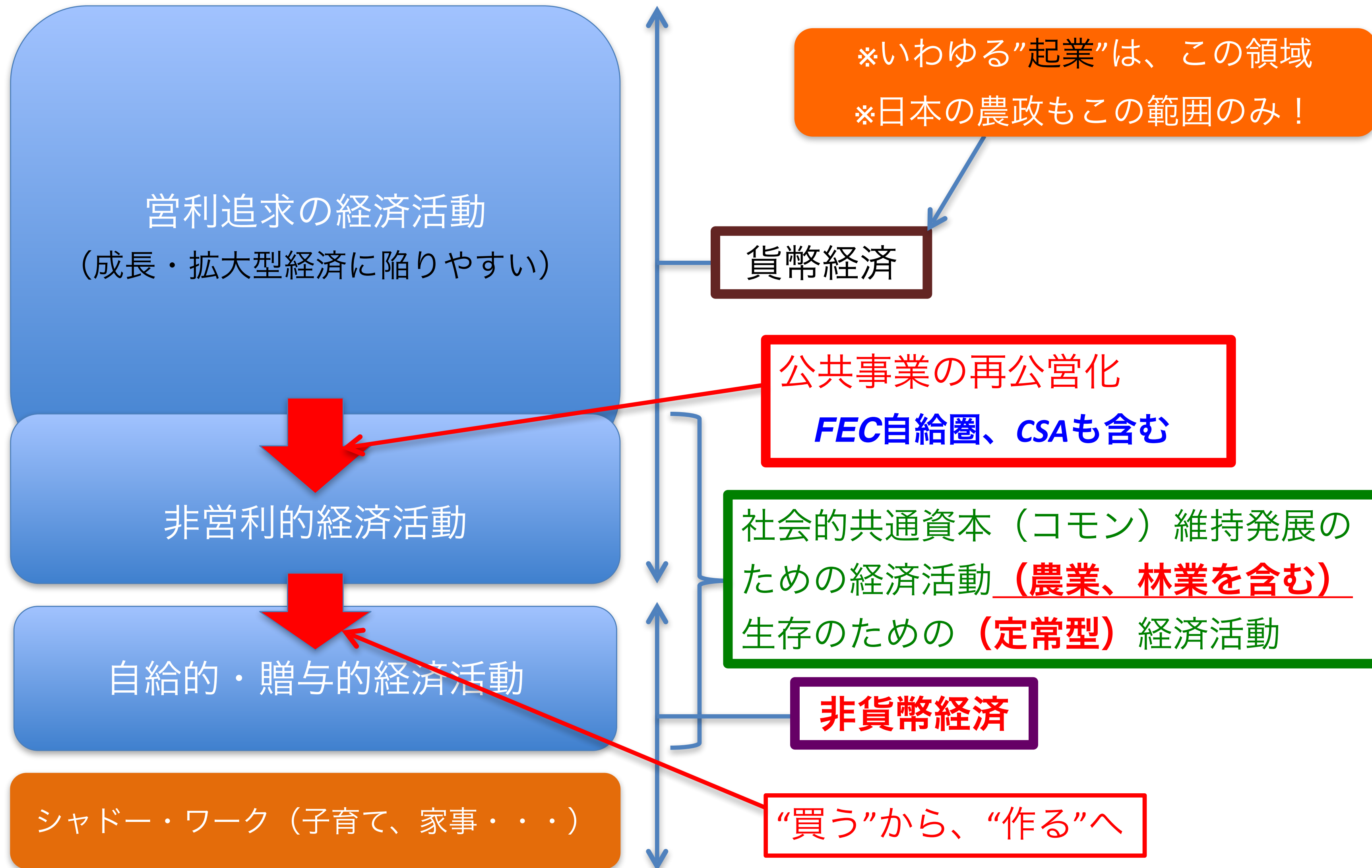
これまでの経済構造

(農村を捨て都市へ・シャドーワークの外部化・新自由主義)



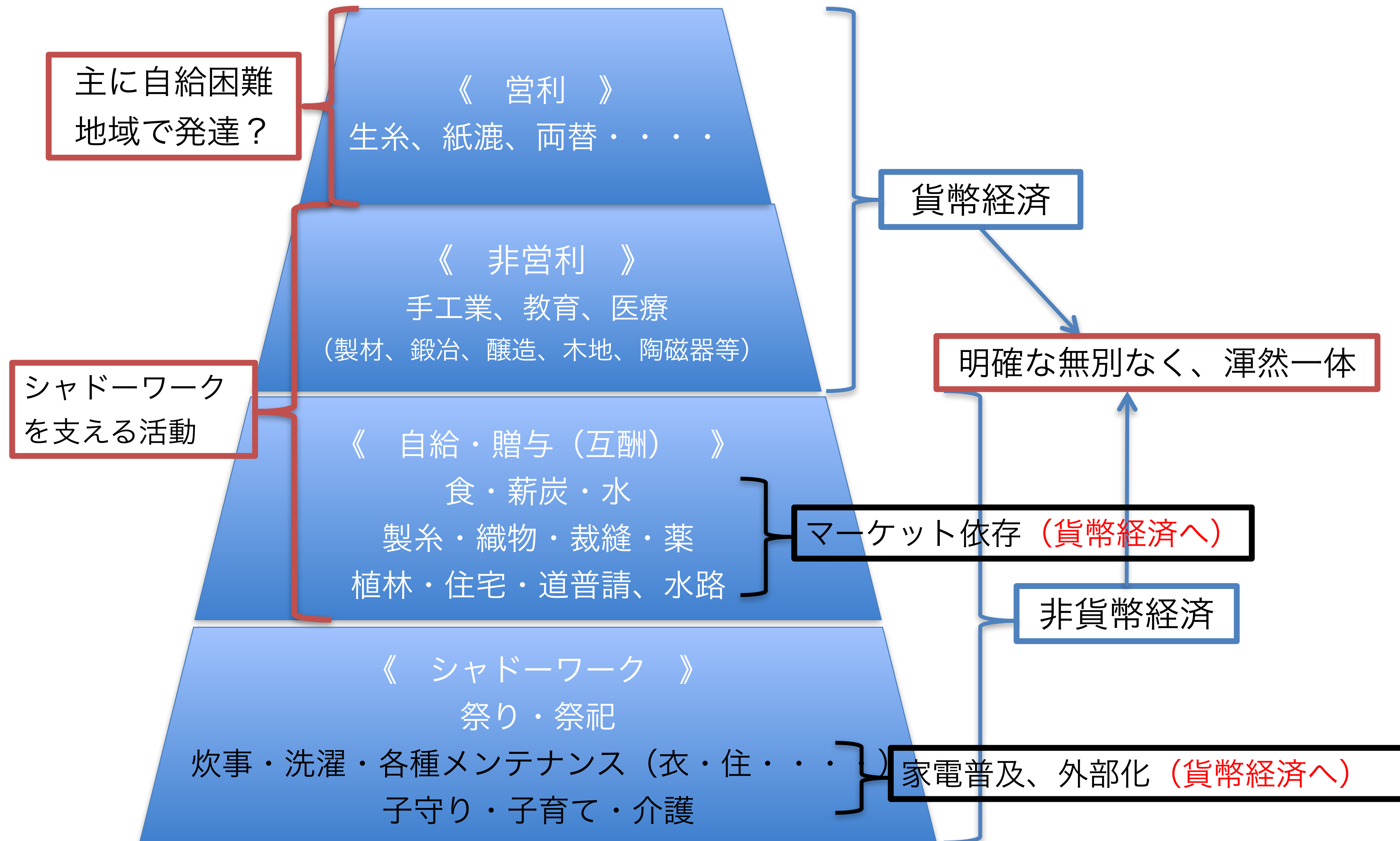
新たな経済構造試案

(非貨幣経済も含める)



ひと昔前の経済構造

(フィールドワークで少しは分かるかも?)



我が家の食料自給分析

	単価	単位	数量	価格
米	600	kg	180	108,000
タマネギ	50	個	350	17,500
ジャガイモ	200	kg	300	60,000
トマト	500	kg	20	10,000
ナス	500	kg	15	7,500
ピーマン	600	kg	5	3,000
サニーレタス	800	kg	10	8,000
人参	700	kg	10	7,000
大根	100	本	50	5,000
白菜	200	個	30	6,000
小松菜	150	束	40	6,000
ハウレン草	150	束	40	6,000
空芯菜	150	束	30	4,500
キャベツ	200	個	10	2,000
菜花	150	束	30	4,500
ブロッコリー	150	個	5	750
キュウリ	40	本	300	12,000
苦臼	60	本	100	6,000
長ネギ	150	束	100	15,000
エシャロット	200	束	5	1,000
エンドウ	150	袋	20	3,000
ササゲ	150	束	10	1,500
ニラ	180	束	10	1,800
ニンニク	100	個	50	5,000
ズッキーニ	100	本	30	3,000
カボチャ	100	個	20	2,000
里芋	800	kg	30	24,000
クワイ	5,000	kg	1	5,000
サツマイモ	800	kg	20	16,000
筍	1,000	kg	10	10,000
大葉	100	束	50	5,000
唐辛子	2,000	kg	0.5	1,000
ハーブ類	200	束	10	2,000
大豆	800	kg	5	4,000
小豆	1,200	kg	5	6,000
落花片	2,000	kg	3	6,000
椎茸	1,200	kg	2	2,400
ヒラタケ	1,200	kg	1	1,200

梅	1,000	kg	3	3,000
キウイ	100	個	500	50,000
ビワ	50	個	20	1,000
イチゴ	800	kg	0.3	240
ブルーベリー	2,000	kg	0.2	400
味噌	600	kg	20	12,000
パン	100	個	300	30,000
梅干し	3,000	kg	2	6,000
梅ジャム	1,000	kg	10	10,000
トマトソース	200	kg	3	600
オニオンスープ	300	kg	10	3,000
タバスコ	1,000	kg	3	3,000
ドライハーブ各種	1,000	種	5	5,000
干し柿	150	個	40	6,000
ケーキ菓子類	200	個	50	10,000
合計				528,890

※ 50万円/年位は自給している
 (平均すると、30分/日くらいの労働)
 ⇒時給換算すると、2,500円/時間くらい？

(参考) 我が家のエネルギー消費

種類	機器	利用時間/日		必要熱量		年使用量		単価		年金額	
			単位		単位		単位		単位		単位
電気	電灯	5.0	h/day	0.40	kW	730.0	kWh	24	円/kWh	17,520	円
	冷蔵庫	24.0	h/day	0.20	kW	1,752.0	kWh	24	円/kWh	42,048	円
	電子レンジ	0.2	h/day	0.70	kW	51.1	kWh	24	円/kWh	1,226	円
	洗濯機	1.0	h/day	1.00	kW	365.0	kWh	24	円/kWh	8,760	円
	TV,PC、通信	24.0	h/day	0.10	kW	876.0	kWh	24	円/kWh	21,024	円
	炊飯器	0.3	h/day	0.30	kW	32.9	kWh	24	円/kWh	788	円
	オーブン・トースター	0.1	h/day	1.00	kW	36.5	kWh	24	円/kWh	876	円
	お湯ポット	24.0	h/day	0.05	kW	438.0	kWh	24	円/kWh	10,512	円
	パン焼き器	0.5	h/day	0.20	kW	36.5	kWh	24	円/kWh	876	円
	電動工具、その他	10.0	h/day	0.30	kW	1,095.0	kWh	24	円/kWh	26,280	円
ガス等	ガスレンジ	2.0	h/day	-----	-----	730.0	h	56	円/h	40,880	円
	給湯 (風呂、台所)	2.0	h/day	-----	-----	730.0	h	56	円/h	40,880	円
灯油	温風ヒーター	10.0	L/day	-----	L	900.0	L	70	円/L	63,000	円
ガソリン	自動車	100.0	km/day	5.00	L/day	1,825.0	L	150	円/L	273,750	円
	草刈り機	3.0	L/day	-----	L	15.0	L	200	円/L	3,000	円
	管堀機、ハーベスタ	-----	L/day	-----	L	10.0	L	160	円/L	1,600	円
										年電力料金	129,911
										年ガス料金	81,760
										年灯油料金	63,000
										年ガソリン料金	278,350
											553,021
											円

※ **これが自給できれば、鬼に金棒！！**

- ・ 冬の暖房は薪ストーブで灯油消費カット
- ・ 電気が最大の課題 (小水力? バッファは?)

経済構造を変えるとどうなるか？

(食とエネルギーを、国民の約2割が自給したとき.....)

条件)

総世帯数	54,000,000
GDP	500兆円
家計消費総額	300兆円

農業売上約9兆円に迫る！
(GDPは4.9兆円！！)

自給項目		年間金額	想定世帯数	総世帯数比)	小計	対家計消費総額	%	対GDP比	%
食料	自給	500,000	10,000,000	18.52	5,000,000,000,000	1.67	4.17	1.00	2.50
	贈与	50,000	10,000,000	18.52	500,000,000,000	0.17		0.10	
エネルギー	熱	300,000	10,000,000	18.52	3,000,000,000,000	1.00		0.60	
	電気	200,000	20,000,000	37.04	4,000,000,000,000	1.33		0.80	
計)		1,050,000		計)	12.5兆円				

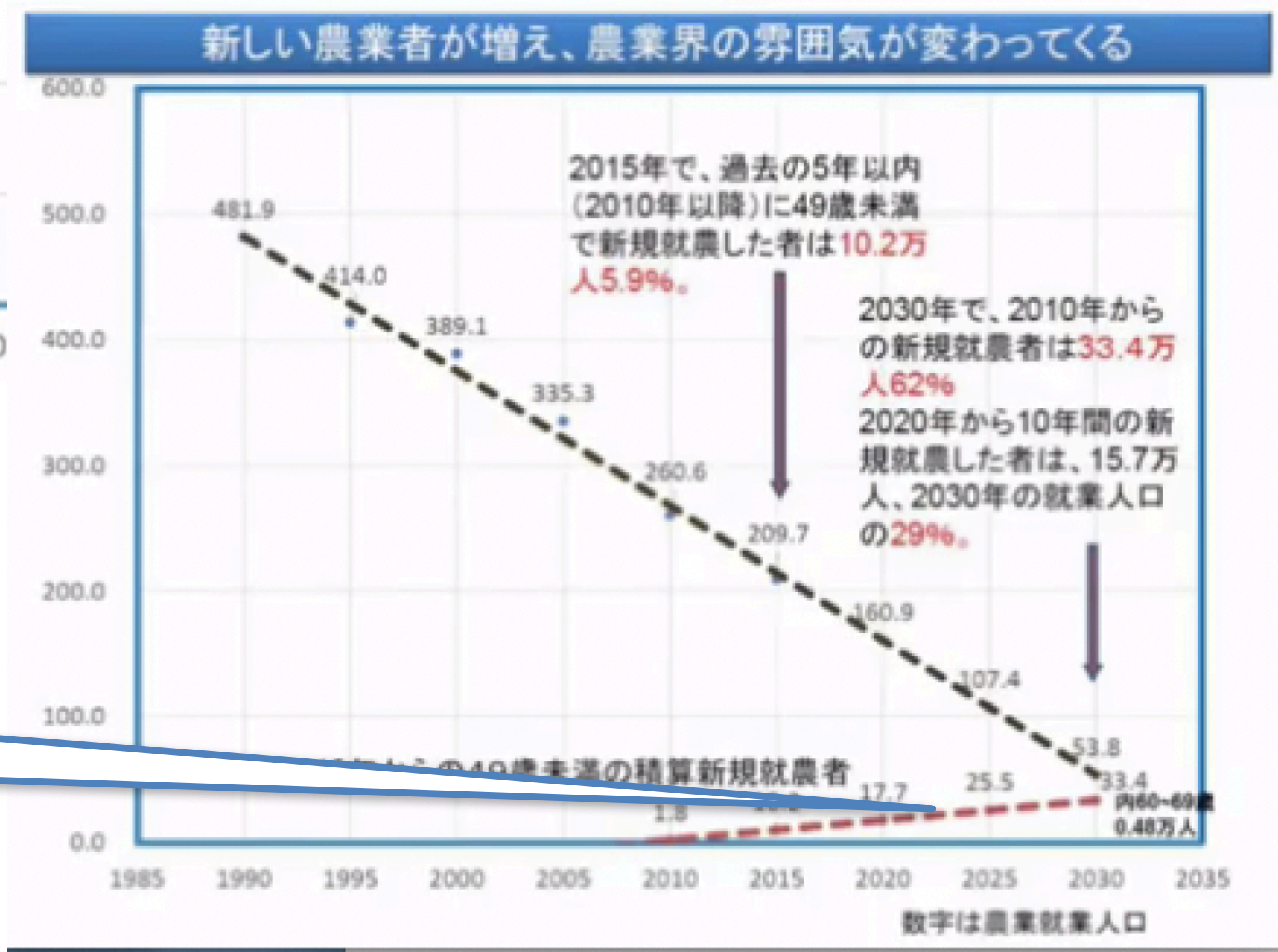
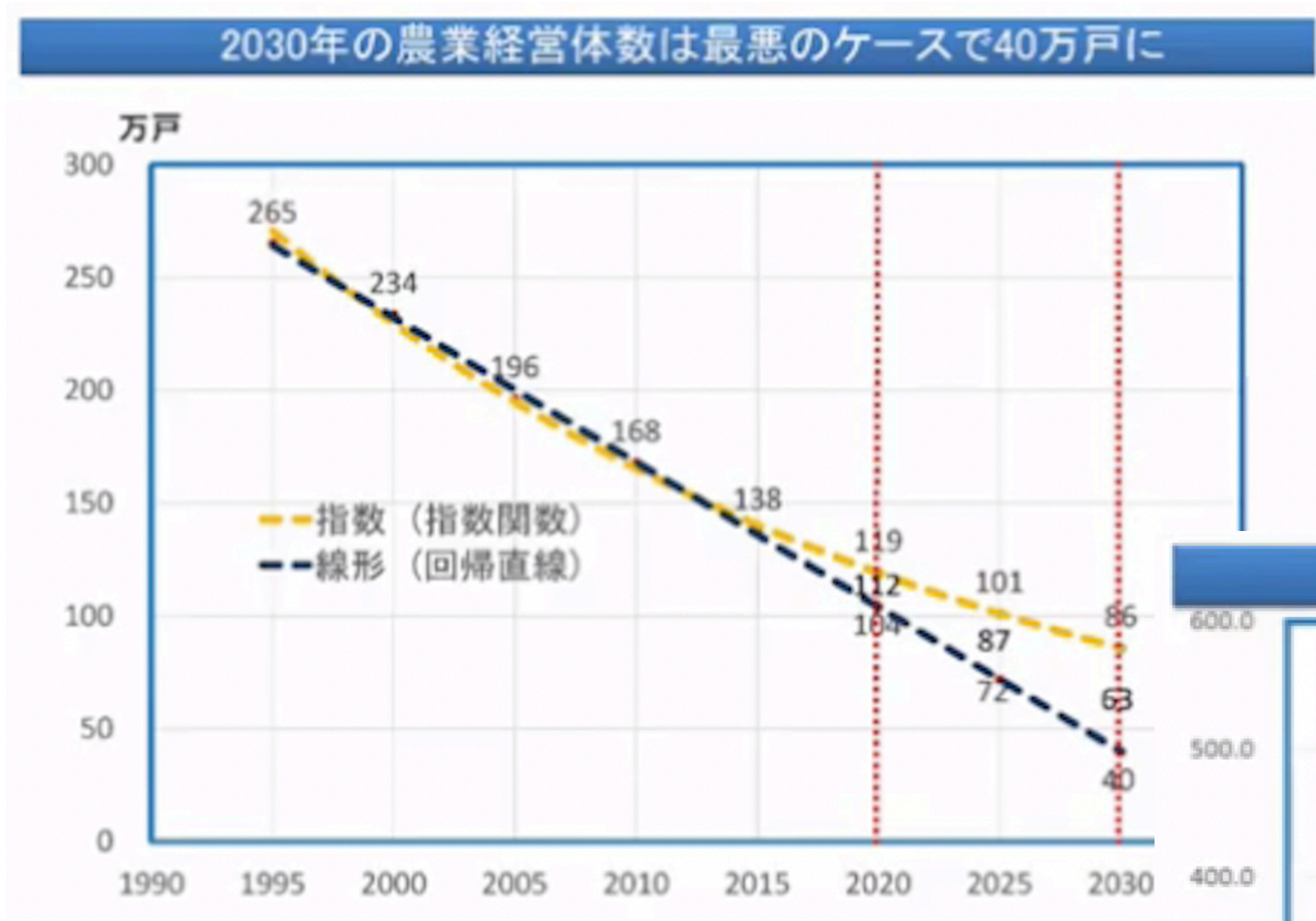
もし自給すれば、この部分は、稼ぐ必要なし

※ 食、エネルギーだけでなく、住、衣、教育、医療、福祉等も自給、ないし地域自給で、さらに稼ぐ必要なし！！

その3

日本の”農”は10年後崩壊！！

農業者の人口は、この30年で急速に減少！！！！



新規収納者は
僅かに増加

皆さんも、
無理なく少しずつ、
食と農を楽しんで下さい！

自給でもビジネスでも、
”農”に関わる人が一人でも増えることを願っています

食はしあわせの源です！
そして料理は日々行える創造的な行為です！

都会にお住まいの方は、是非CSAに参加しましょう！